

国土交通省の取組状況

国土交通省
秋田河川国道事務所
令和3年2月13日

これまでの排水ポンプ車設置状況

- 排水ホース設置・・・堤防天端走行不可 → 迂回による緊急巡視時の時間ロス 等
- のり面保護設置・・・ブルーシート設置・交換 ■ 防護柵によるホース折れ



改良後の排水ポンプ車設置状況

- 排水ホース設置効率化・・・設置時間60分短縮、緊急車両通行可能
- のり面保護設置・・・設置不用
- 取り外し可能な防護柵・・・ホース折れによる排水効率の低減解消

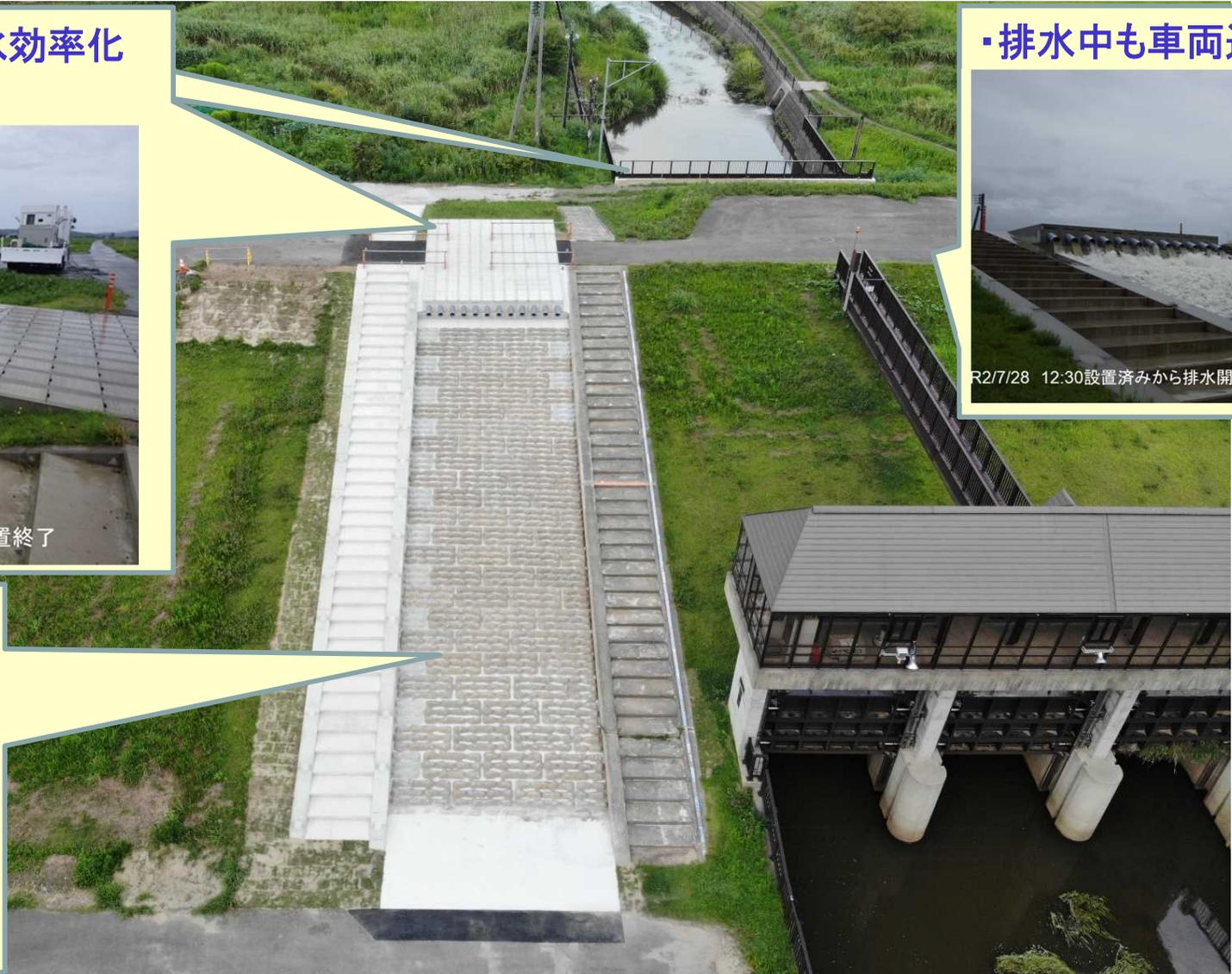
- ・ホース折れ解消による排水効率化
- ・ホース設置時間短縮



- ・排水中も車両通行化



- ・法面へのシート不用



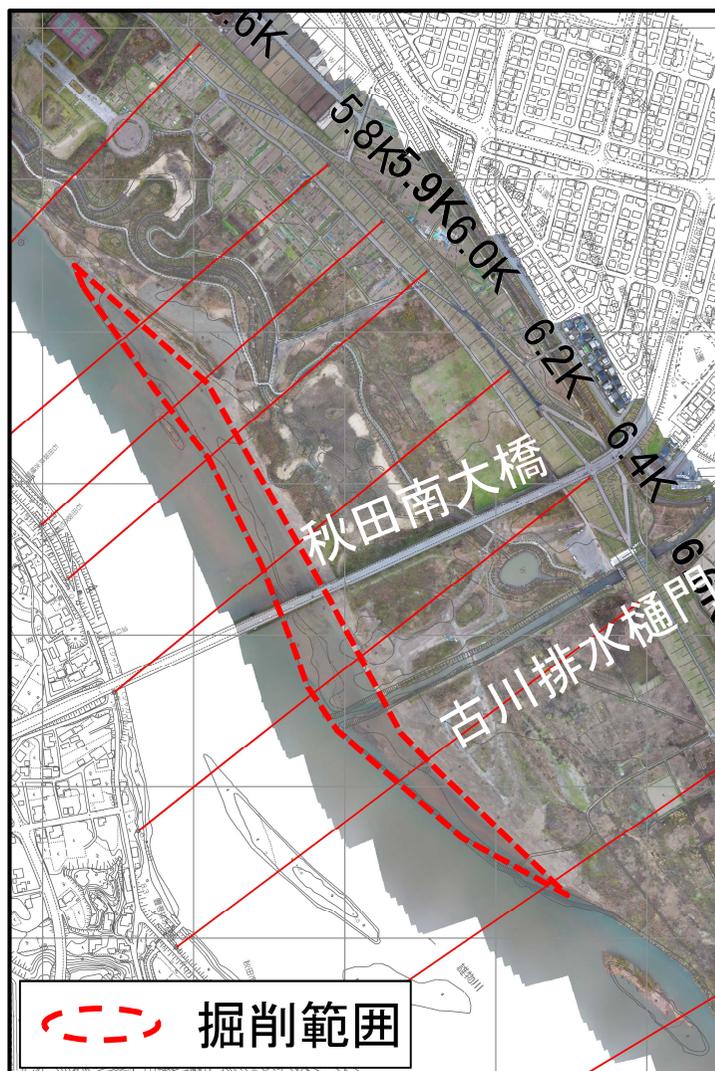
河道掘削箇所でのモニタリング

- 雄物川の水位低減を目的に、河道掘削と樹木伐採を実施(R元年10月 V=11万m³掘削)
- 掘削箇所の状況把握のため、モニタリングを実施。
- R2年7月に洪水が発生したものの、大きな変化は見られない。

令和元年掘削状況



令和元年11月撮影



令和2年10月撮影

